

全国でただ一つの国立4年制体育大学

国立大学法人 鹿屋体育大学

National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

問合せ先：広報・企画室広報係

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

TEL：0994-46-4818 URL <https://www.nifs-k.ac.jp/>

各種SNSで情報発信中！



X



Facebook



Instagram



YouTube

# 鹿屋体育大学 2027 大学案内

National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

スポーツで  
未来を拓く  
自分を創る



NIFS  
KANOYA







# 体育学部



## アドミッション・ポリシー

- 【体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生】**  
文系・理系に偏ることのない基礎学力を身に付けている学生  
また、自分の得意分野の実技能力を身に付けている学生、あるいは、スポーツ、武道、体育及び健康づくりの未来を切り拓く力がある学生
- 【自己表現ができる学生】**  
自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し、スポーツ、武道、体育及び健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し、他者に伝えることができる学生
- 【新たな課題に挑む意欲のある学生】**  
礼節とスポーツマンシップを身に付けた、新たな課題に進んで挑戦しようとする、感性豊かで協調性のある学生

## カリキュラム・ポリシー

スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおける実践的かつ創造的で、市民性、国際性を備えたリーダーを養成するために、課程や学生の志向性に沿って、学年進行で1.専門性の深化と充実、2.社会人としての豊かな教養の涵養、3.将来を展望し、勤労観・職業観を醸成できるための教育課程を編成しています。

## ディプロマ・ポリシー

スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおける実践的かつ創造的で市民性、国際性を備えたリーダーを養成するための知識・能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に学位を認定します。

## 教育課程の編成

授業科目は原則として学期完結型の科目(学期毎に単位が取れる科目)として設定しています。ただし、一部の科目について、通年科目(1年間履修して単位がとれる科目)となっています。

	1年	2年	3年	4年
一般科目	コミュニケーション科目			
	社会・文化・自然科目			
	総合科目			
キャリア形成科目	キャリアデザイン科目			
専門科目	基礎科目A(人文・社会・自然系)			
	基礎科目B(指導・普及系)			
	応用科目			
	実験演習科目			
	関連実技科目			
	ゼミナール(卒業研究)			
専攻科目	専修科目			
	指導実践科目			
教職科目	教職			
	専門			

- コミュニケーション科目：国内はもとより国際社会で活躍できる語学力とコミュニケーション能力を涵養する科目
- 社会・文化・自然科目：社会の一員として、人間、社会、文化自然及び環境に関する教養や態度を涵養する科目
- 総合科目：社会の一員として、基礎的な情報リテラシー、表現力や討論力を身につける科目
- キャリアデザイン科目：スポーツリーダーとしての将来像と勤労観・職業観を醸成する科目
- 基礎科目A(人文・社会・自然系)：体育学の基礎となる人文・社会及び自然系の分野の内容を理解する科目
- 基礎科目B(指導・普及系)：スポーツ・武道及び体育・健康づくりについての指導・普及のための基礎的な内容を理解する科目
- 応用科目：国民各層のスポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導し、普及させるための専門的、応用的な内容を身につける科目
- 実験演習科目：スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関する基礎的な科学的支援力や表現力を身につける科目
- 関連実技科目：スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関する基礎的な実技力を身につける科目
- ゼミナール(卒業研究)：スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおける関心のあるテーマについて、体育学の知識を総合的に活用し、課題設定、解決、説明する能力を身につける科目
- 専修科目(アスリート・コーチング系/生涯スポーツ系/武道系)：スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関して、年齢、目的等に応じた体系的な実技指導力や事業運営力を身につける科目
- 指導実践科目(アスリート・コーチング系/生涯スポーツ系/武道系)：専修科目等で身につけた体系的な実技指導力や事業運営力を実地的・実践的に活用し、深める科目
- 教職：中学校や高等学校の教員としての免許を取得するための教職に関する科目
- 専門：中学校や高等学校の保健体育の教員としての免許を取得するための専門(教科)に関する科目

また、授業科目は下表のように、履修(選択)の仕方により「必修科目」、「選択科目」、「自由科目」に分類されます。

区分	科目区分の特徴(ねらい)
必修科目	単一の授業科目で、その修得が義務づけられている科目
選択科目	複数の授業科目のうちから指定する科目数又は単位数の修得が義務づけられている科目
自由科目	必修科目及び選択科目を除き、その修得を卒業認定の要件とされている科目

所定科目の修得等の諸要件を満たした場合に次の資格の受験資格や免許を得ることができます。

### 免許

- 教育職員免許状
- 中学校教諭一種免許状(保健体育)
  - 高等学校教諭一種免許状(保健体育)

### 受験資格が得られる資格

- (公財)日本スポーツ協会
- スポーツコーチングリーダー(スポーツ指導者基礎資格)
  - ジュニアスポーツ指導員 ● スポーツプログラマー
  - アシスタントマネージャー
- (公財)日本スポーツ協会と加盟競技団体等
- コーチ1、コーチ3(競技別) ● 教師(競技別)
- (公財)日本レクリエーション協会
- レクリエーション・コーディネーター
- (公財)健康・体づくり事業財団
- 健康運動実践指導者 ● 健康運動指導士

## 授業時間

### 1: 学期と授業時間割

学年を前期(4月1日~9月30日)と後期(10月1日~3月31日)に区分し、原則として学期ごとに授業科目の設定を行います。なお、授業は、原則として各学期とも15週(試験を課す場合は16週)にわたって行います。  
授業は、下表のとおり行います。集中講義や学外授業などを行うことがあります。

- 前期：4月1日~9月30日
- 後期：10月1日~3月31日

	開始	終了
第1時限(90分)	8:30	10:00
第2時限(90分)	10:10	11:40
第3時限(90分)	12:40	14:10
第4時限(90分)	14:20	15:50
第5時限(90分)	16:00	17:30

### 2: 休業日

休業日(授業を行わない日)は次のとおりですが、休業日においても特別な場合には授業を行うことがあります。

- ① 週休日(土曜日・日曜日)及び国民の休日に関する法律に定める休日
- ② 開学記念日(10月1日)
- ③ 夏期休業日(8月5日~9月30日)  
冬期休業日(12月26日~1月7日)  
春期休業日(3月11日~3月31日)
- ④ その他大学が定めた日  
注：休業日においても、特別な場合には講義を行うことがあります(集中講義等)。

### 3: 授業の方法

講義、演習、実験、実習もしくは実技又はこれらの組み合わせにより実施します。また、授業は対面形式の他、遠隔形式で実施しているものもあります。  
※情報活用能力の育成等のため、ノートPC、タブレット等の情報機器を必携としております。

### 取得可能な資格

- 子どもの運動プログラムの指導員(本学独自)
- Exseed指導員
- (公財)日本レクリエーション協会
- レクリエーション・インストラクター

### 学内受験可能な資格

- (一社)日本イベント産業振興協会
- イベント検定



# スポーツ 総合課程

## スポーツ 総合課程の 目標

スポーツ総合課程は、体育・健康づくりに関する科学的な基礎知識や応用能力を有し、競技スポーツ、生涯スポーツ、健康づくりに関する専門的能力を、理論と実践の往還を通じて修得することにより、バイタリティーを持ち、国際社会の進展に対応できる実践的かつ創造的で、市民性を備えたりーダーの育成を目標とします。

## 専攻系の 紹介

### アスリート・コーチング系

トップレベルの競技力の向上、ジュニア期からトップレベルまでのコーチングを行うことのできる人材を養成するコース。

### 生涯スポーツ系

健康づくりのコーディネーターやスポーツクラブ等の管理運営、プログラム開発を行うことのできる人材を養成するコース。

スポーツ総合課程3年

在学生からのメッセージ

# 関心春

SEKI Koharu

### Q1:なぜ鹿屋体育大学に?

恵まれた環境の中で、トップレベルの指導者や選手とともに専門種目であるバスケットボールに取り組みたいと考えたからです。また、競技力の向上だけでなく、スポーツを多角的に学ぶことで将来の夢や進路の選択肢を広げたいと思い、志望しました。

### Q2:今頑張っていること、目標は?

課外活動・学業・探究活動の両立に力を入れています。女子バスケットボール部ではマネージャーとして、チームのために日々全力で活動しています。チームに欠かせない存在として信頼される、敏腕マネージャーになることが目標です。

### Q3:好きな授業はなんですか?

「スポーツマネジメント概論」という授業です。この授業では、スポーツが組織や社会にどのような影響を与え、成長・変化していくのかを学ぶことができます。授業で学んだ内容を日々の課外活動に生かすことができ、スポーツマネジメントの面白さを知るきっかけとなりました。

### Q4:鹿屋体育大を目指す人に一言!

スポーツは「する」だけではなく、「ささえる」という立場だからこそ得られる学びや発見が多くあります。競技者だけでなく、支える立場としてスポーツに関わりたい人にも、鹿屋体育大学は多くの学びと成長の機会を与えてくれる大学です。ぜひ一緒に、スポーツの可能性を広げる学びを深めていきましょう。

私の時間割<2年前期>

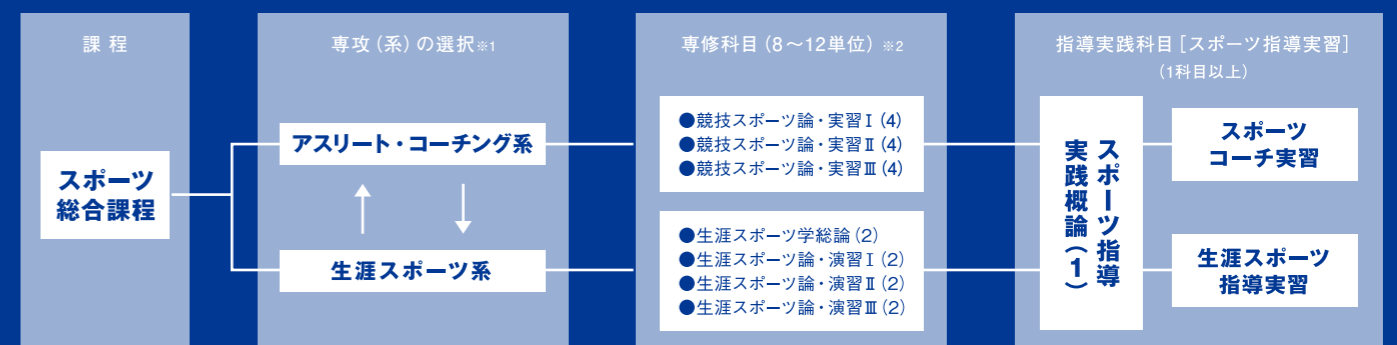
	月	火	水	木	金
1限			保健体育科 教育法Ⅰ	武道史	
2限	海洋スポーツ	スポーツ マネジメント概論	スポーツ 社会学	運動生化学	生涯 スポーツ学総論
3限	海洋スポーツ	スポーツ 国際開発論	教育法・ 教育行政		救急処置論・ 実習
4限	教育心理学		スポーツメンタル トレーニング論		競技スポーツ論・ 実習Ⅱ バスケットボール
5限					競技スポーツ論・ 実習Ⅱ バスケットボール
集中講義: スポーツ文化論					

■一般選抜 ■出身校: 広島県立広島高等学校



## 専攻科目の系の選択

※1) 決められた条件の中で、1つの系以上を選択できるものとします。スポーツ総合課程では2つの系より選択できます。※2) 各系の必修科目を示しています。  
(注) 選択した系以外で履修可能な他系を → で示しています。( )内は単位数





武道課程3年

在学生からのメッセージ

# 中島 千波

NAKASHIMA Chinami

## Q1:なぜ鹿屋体育大学に？

日本で唯一の国立体育大学であり、スポーツを行う上での競技環境が充実していることを知ったからです。また、他の大学では少ない「武道課程」が設置されており、今まで取り組んできた武道についての知識を得たいと思い、志望しました。

## Q2:今頑張っていること、目標は？

教員免許状を得るための科目を中心に、勉学を頑張っています。4年生では教育実習もあるので、それに向けた準備にも取り組んでいます。課外活動では、柔道で全国で戦う選手と組んだ時に自分の筋力が全然足りないと感じたことから、積極的にトレーニングも行っています。

## Q3:好きな授業はなんですか？

トレーニング科学概論です。この授業ではトレーニング理論の基礎となっている概念や知識について学ぶことができ、目的に合った適切なトレーニングを行うために必要となる研究に基づいた科学的な知識を得ることができます。

## Q4:鹿屋体育大を目指す人に一言！

充実したスポーツ施設、おいしい空気の中で競技をしたいという人には最適な大学です。ぜひ鹿屋体育大学で、一緒に学びましょう。



### 私の時間割<2年後期>

	月	火	水	木	金
1限			保健体育科 教育法Ⅱ		トレーニング 科学概論
2限	教育の方法と 技術/教育と ICT活用	スポーツ栄養学		スポーツ 産業論	
3限			学校保健		衛生学・ 公衆衛生学
4限	教育課程論	情報処理B	運動学概論	弓道	専修武道論・ 実習Ⅱ 柔道
5限					専修武道論・ 実習Ⅱ 柔道
集中講義: 歴史学					

■学校推薦型選抜 ■出身校: 島根県立平田高等学校

# 武道課程

## 武道課程の 目標

武道課程は、体育・健康づくりに関する科学的な基礎知識や応用能力を有し、我が国発祥の身体運動文化として伝承され、今日において競技文化としても広く認識されている武道、特に柔道・剣道における心と技を伝統的修練形式である稽古を通じて修得することにより、武道の精神と、国際社会の進展に対応できる実践的かつ創造的で、市民性を備えたリーダーの育成を目標とします。

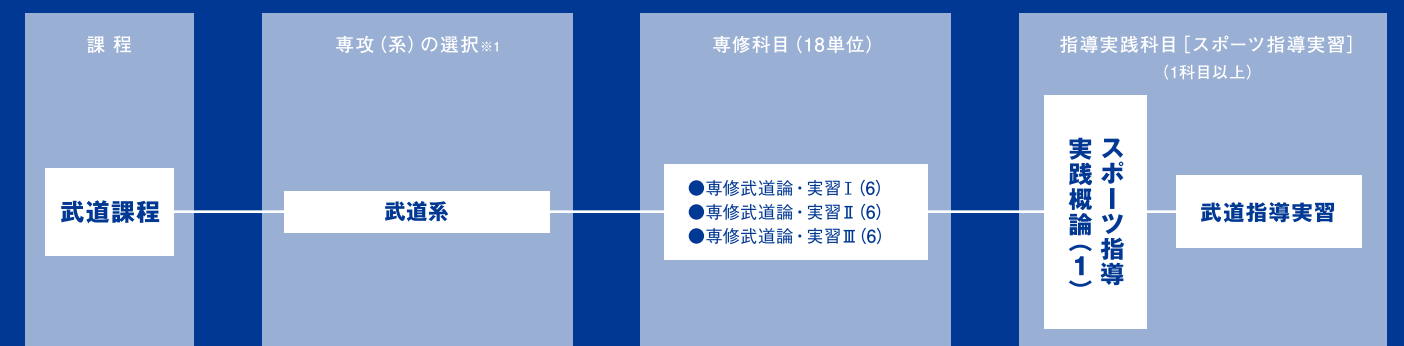
## 専攻系の 紹介

### 武道系

武道における「こころ」と「わざ」を伝統的修練形式により学び、武道の実技指導を行うことのできる人材を養成するコース

## 専攻科目の系の選択

※1) 決められた条件の中で、1つの系以上を選択できるものとします。スポーツ総合課程では2つの系より選択できます。  
(注) 選択した系以外で履修可能な他系を → で示しています。( )内は単位数



在学生(編入学生)からのメッセージ

スポーツ総合課程4年

# 篠原 湧大

SHINOHARA Yuta

# NIFS GALLERY



## Pick up | 注目授業

**バイオメカニクス** 宮崎 輝光講師 (スポーツ生命科学系)

バイオメカニクスは、身体の動く仕組みを力学的にアプローチする学問であり、身体運動の力学的機序の解明やパフォーマンスの評価など、幅広く応用されています。本授業では、走・跳・投といったスポーツ動作において、身体運動の力学的機序を理解するための基礎的な知識を習得することができます。また、三次元動作測定の実験方法も紹介し、卒業研究でバイオメカニクス研究を推進するための基盤となる知識も学ぶことができます。



**Q1: なぜ鹿屋体育大に?**

専門学校在学中、就職やスポーツチームへのインターンなど多様な選択肢がある中で、自身のトレーナーとしての背景と知的好奇心の両方を追求できる環境に魅力を感じ、鹿屋体育大を選びました。スポーツが盛んに行われているだけでなく、研究環境や学ぶ環境が日本で随一である点に大きな魅力を感じています。

**Q2: 今頑張っていること、目標は?**

現在特に力を入れていることは英語学習です。入学後、海外の大学院へ進学したいという思いが強くなり、その準備として英語力向上に注力しています。卒業後の目標は、海外の大学院で自分の興味のある学問の知識を深めることです。その先の目標は未定ですが、5年後、10年後とその時の自分が過去を振り返ったときに自信を持てるような選択と行動を積み重ねていきたいです。

**Q3: 好きな授業はなんですか?**

特に好きな授業は海洋スポーツで、実際に体験しながら学べる点は、充実した施設を持つ鹿屋体育大ならではの魅力を感じています。

**Q4: 鹿屋体育大を目指す人に一言!**

鹿屋体育大は、スポーツに打ち込む人にとっても、学問を究めたい人にとっても、やる気次第で大きく飛躍できる環境が整っている大学だと思います。入学後は共に切磋琢磨し、それぞれの目標に向かって一緒に頑張っていきたいです!

私の時間割<3年前期>

	月	火	水	木	金
1限	総合英語Ⅲ		体育学概論		バイオメカニクス
2限	海洋スポーツ	バレーボール	アスレチックトレーナー論	運動生化学	情報処理A
3限	海洋スポーツ	身体科学論	スポーツ医学		
4限			スポーツメンタルトレーニング論		競技スポーツ論・実習Ⅱ サッカー
5限					競技スポーツ論・実習Ⅱ サッカー

集中講義:ゼミナールⅡ

- 第3年次編入学
- 出身校:香川県立高松南高等学校 履正社国際医療スポーツ専門学校・大阪府



**関連実技 海洋スポーツ** 榮楽 洋光講師 (スポーツ・武道実践科学系)

海洋スポーツ(関連実技)では、自分で海洋スポーツを安全に楽しく継続して楽しめるようになることを目標に、ヨットやカヌーを中心とした基本技術を身に付けます。併せて、安全に活動するための海の基礎知識や状況を適切に判断する力を学び、仲間と協力して活動する能力も養います。さらに、道具の準備や水洗い、使用後の片付けや収納まで、責任を持って自分でできる力を身に付けます。

## ゼミナール Seminar

ゼミナールは、少人数の学生が指導教員の下で、お互いに質疑討論を交わし、学習成果を発表しながら専門研究領域における知識を深め、研究方法を履修していく授業形態です。3,4年次の必修科目で、各指導教員により実施されます。ここでは、数あるゼミの中から3つを紹介します。

### スポーツ・武道実践科学系 山口大貴ゼミ | 「自分を実験台」に。理論と実践で競技を極める

自転車競技をはじめとする競技スポーツを題材に、「競技力向上」と「運動技能の習得・改善」を目指した実践研究を行っています。指導方針は「競技現場で感じる興味や関心を言葉にし、研究として深めて現場に還元すること」です。ゼミ生の主な研究テーマは、ペダリング技能の評価と改善、レース中の戦術判断の獲得過程の記述、タイムと体力測定値との関係性等です。それぞれのテーマについて、ゼミ生同士で活発な意見交換を行い、理解を深めています。選手自身が、「自分を実験台に研究する」経験を通して、競技を客観的に捉える視点を養うことで、将来、専門競技の現場を牽引できる人材の育成を目指しています。



**梅澤 幹太さん** ■総合型選抜(SS)入試  
■出身校:愛媛県立松山工業高等学校  
UMEZAWA Kanta

将来の目標は、オリンピックでのメダル獲得です。その目標に向けて自身の専門競技である自転車競技を理論と実践の両面から探究できる点に魅力を感じ、このゼミを選択しました。2年次から「早期ゼミ制度」を活用し、現在は「オムニアム種目における逃げの判断と運動意識の獲得プロセス」をテーマに、研究と競技を並行して取り組んでいます。ゼミで培った思考の言語化や分析力を競技力向上に生かし、研究と実践の両立を通して、将来は世界の舞台で戦える競技者を目指していきたいと考えています。



### スポーツ生命科学系 古瀬 裕次郎ゼミ | すべての「健康」に目を向ける



皆さんの周りには、テレビやSNS など、さまざまな「健康」情報が飛び込んできます。しかし、その中には本当かどうか判別しにくいものもたくさんあります。公衆衛生学は、「公衆(みんな)」の「健康を衛(まも)る」ための学問です。扱うテーマは幅広く、身近な疑問を調べたい人から、地球温暖化への対策、さらには運動による認知症予防に挑戦したい人まで、さまざまな学生が集まっています。健康に関わるあらゆることを研究対象とし、本学でも屈指の幅広いテーマをカバーできる公衆衛生学ゼミの扉は、いつでも皆さんに開かれています。

**齋藤 瑠己さん** SAITO Rui ■一般選抜  
■出身校:静岡県立清水東高等学校

古瀬先生の担当している公衆衛生学の授業を受講した際、わかりやすく、面白くてこのゼミで学びたいと思い、直感でこのゼミを希望しました。ゼミメンバーはほとんど違う課外活動ですが、毎回楽しく活動できています。研究内容としては、自分たちが興味を持った身近に関する事の実験等を行っています。その過程で、エクセルの使い方を学び、原稿を作ったり、発表会を行ったりしています。発表の際には、先生や周りからアドバイスをもらい、卒論や社会に出た際に、よりよい発表ができるようにしています。また、ボランティア活動などを行い、高齢者や地域の方々とも関わる機会があり、指導の実践経験を通じて、社会で役立つさまざまな知識や能力を身に付けることができます。



### スポーツ人文・応用社会科学系 幾留沙智ゼミ | 実力の向上・発揮に関わる心理的側面を探求したい

スポーツ心理学を発展させることを目指して、研究活動を行っています。スポーツに関わる中で芽生えた「疑問」について、膨大な先行研究に基づきながら仮説を考え、収集したデータから仮説を検証します。まだ誰も答えを知らない疑問に答えを出すのはとても大変です。だからこそ、スポーツ心理学を発展させる研究になるのだと思います。「私はメンタルが弱い」。ゼミに入る多くの方が当初はこのセリフを言いますが、最終的には、自信、やる気、感情、言葉かけ、イメージなど、全く異なる研究に辿り着きます。実力向上や発揮には実に多種多様な心理的側面が関わっていることを表しています。



**瀬津 菜々美さん** ■学校推薦型選抜  
■出身校:九州学院高等学校・熊本県  
SETSU Nanami

スポーツや運動の中で感じる緊張や不安、やる気などのメンタルについて学んでいます。ゼミのメンバーは所属している課外活動もさまざまで、それぞれの経験をもとに「なぜうまくいかないのか」「どうすれば力を発揮できるのか」といった疑問を出し合い、先行研究を読んだり話し合ったりしながら考えを深めています。個性豊かな人が多く、毎回の話し合いで新しい視点に出合える、落ち着いた雰囲気のあるゼミです。





# 大学院

大学院生からのメッセージ

体育学専攻・博士後期課程・2年

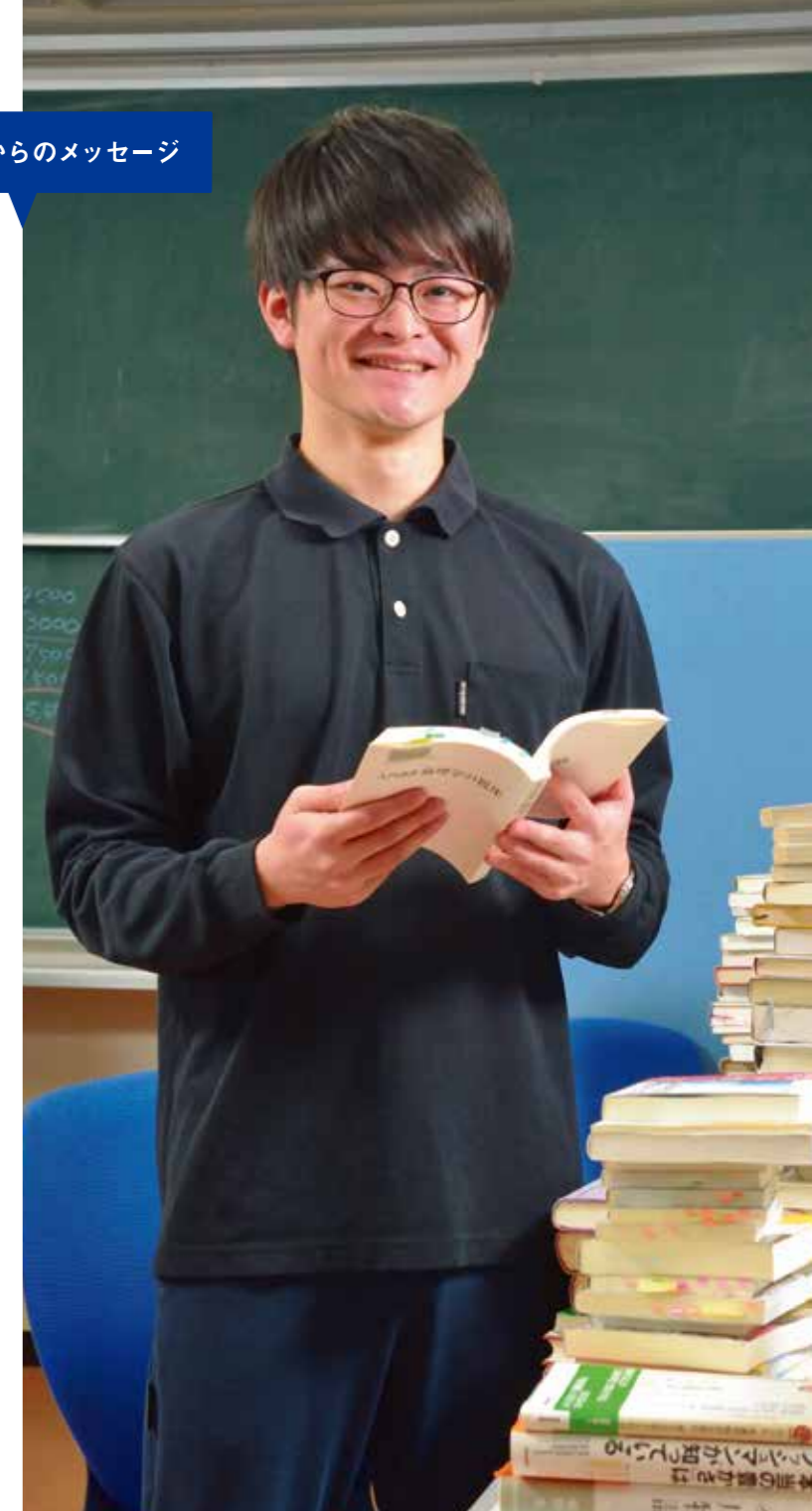
## 小松 友哉

KOMATSU Tomoya

■出身校：山形県立山形中央高等学校  
鹿屋体育大学体育学部スポーツ総合課程  
鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻修士課程

### ケプラーが 遊星の運行の法則をつかむまで

遊星の運動について、今日のような正しい知識を打ち立てたのがヨハネス＝ケプラーです。ケプラーは、コペルニクスの地動説を継承する形で発展させていきました。しかし、偉大な発見は偉大な研究者が一人で成し得た訳ではなく、無数の名も無き研究者たちの上に成り立っています。私は、スポーツの才能を発掘・育成する事業に関する課題を哲学、経営学の視点から捉えることで、人や組織社会のメカニズムを明らかにする研究をしています。この「知」の積み重ねの一部として、次の研究へとつなげる研究者を目指しています。



### 大学院体育学研究科の目的

鹿屋体育大学大学院体育学研究科は、スポーツ、武道、体育及び健康づくりに関する学術の理論及び応用と実践が一体となった教育研究を展開し、その深奥をきわめ、または高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、スポーツ・武道文化の進展及び国民の健康増進に寄与することを目的としています。

令和6年度より、JSTの次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）に採択され、博士課程学生の支援に取り組んでいます。詳細はQRコードよりご覧ください。



### 体育学専攻

#### ■ 修士課程

スポーツや身体運動を通して、国民が健康で幸福を享受できる社会の構築に貢献する専門的・実践的な能力の養成及び職業人として中核的な役割を担う人材の育成を目指しています。

#### ■ 博士後期課程

体育学に関する最先端の研究活動を推進するとともに、スポーツや身体運動を通して、国民が健康で幸福を享受できる社会の構築に貢献する高度な専門的能力を有する人材の育成を目指しています。

#### ■ 体育学・スポーツ科学連携大学院教育プログラム

本プログラムは、鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻を中心として、複数の大学が連携・協力して教育・研究指導を行うプログラムです。

#### 連携校

熊本大学大学院教育学研究科（修士課程・博士後期課程）  
宮崎大学大学院教育学研究科（修士課程・博士後期課程）  
鹿児島大学大学院教育学研究科（博士後期課程）  
福岡県立大学大学院人間社会学研究科（博士後期課程）

### 国立スポーツ科学センター（JISS）との連携大学院

（博士後期課程）

国立スポーツ科学センターを主な勉学の間として、同センターの特色を生かした授業科目の履修及び研究指導を受け、鹿屋体育大学大学院の博士（体育学）の学位取得を目指します。



### 筑波大学との共同専攻

#### スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程）

スポーツというツールを用いて、国内外で生じている課題の解決に貢献できる人材の育成を目指す修士課程です。本学と筑波大学・日本スポーツ振興センターの3機関が共同して、スポーツを通じた国際開発と平和に関する実践的能力を養う教育プログラムを提供します。



#### 大学体育スポーツ高度化共同専攻（3年制博士課程）

大学体育スポーツの充実のために、教育指導と研究の循環を高度に展開できる能力育成を軸とした教育指向型の博士課程です。本専攻は筑波大学と本学との共同設置で運営しています。各大学の専門性・独自性を最大限に生かしながら、現職教員の方にも可能な限り無理なく受講ができるように、オンラインでの授業実施や週末の授業実施など、カリキュラムが工夫されています。





## キャリア形成支援センター

キャリア形成支援センターは、就職やキャリア形成について学生の皆さんをサポートするためのセンターで、以下の設備等を備えており、学年に関係なくだれでも利用できます。

- 就職相談室（就職相談員が常駐しています）
- 求人資料、各種就職専門書・専門雑誌、資格試験雑誌等
- 貸出用就職関係図書



### 教員対策・公務員対策

模擬試験を年数回実施しています。  
また、希望者に対しては、模擬面接も随時実施しています。

### 就職ガイダンス

各学年に応じた多くの就職情報を提供しています。

### 学内企業説明会

学内にて企業の採用担当者による企業説明会を開催しています。

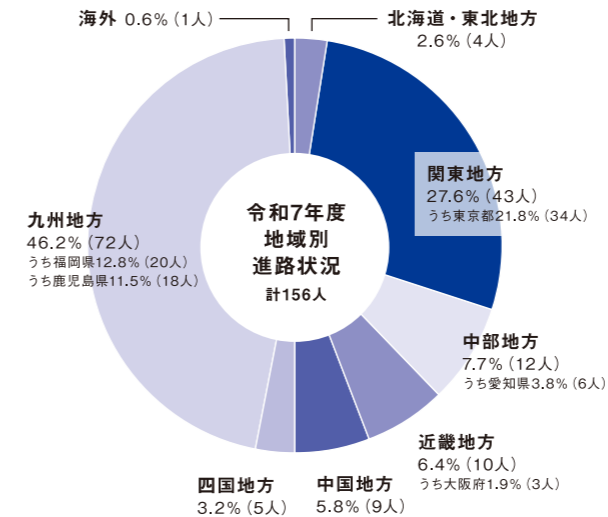
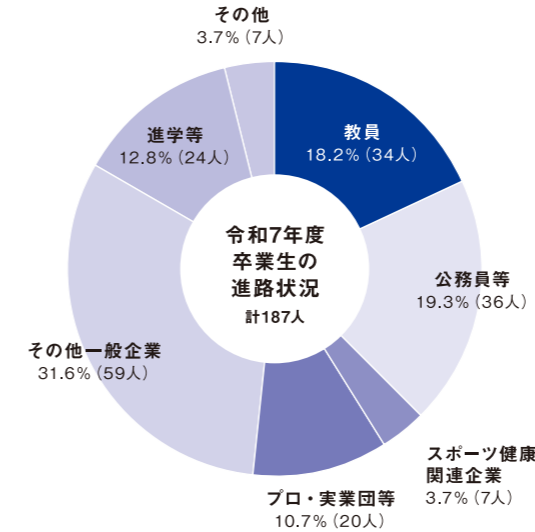
### 合同企業説明会

年1～2回福岡市で開催される合同企業説明会に、借上げバスを利用して「日帰りバスツアー」を行います。

## 就職支援事業等（主なもの）

<b>1</b> 年次	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅠ <input type="checkbox"/> キャリアデザインⅡ <input type="checkbox"/> 就職ガイダンス <input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験
<b>2</b> 年次	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅢ <input type="checkbox"/> 企業実習 <input type="checkbox"/> インターンシップ <input type="checkbox"/> 就職ガイダンス <input type="checkbox"/> SPI準備講座 <input type="checkbox"/> 自己分析講座 <input type="checkbox"/> SPI対策講座 <input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験
<b>3</b> 年次	<input type="checkbox"/> キャリアセミナー <input type="checkbox"/> キャリアコミュニケーション <input type="checkbox"/> キャリア対策セミナー <input type="checkbox"/> 企業実習 <input type="checkbox"/> インターンシップ <input type="checkbox"/> 学内企業説明会 <input type="checkbox"/> 学外合同企業説明会 <input type="checkbox"/> 就職ガイダンス <input type="checkbox"/> SPI準備講座 <input type="checkbox"/> 自己分析講座 <input type="checkbox"/> 就職活動直前セミナー <input type="checkbox"/> SPI対策講座 <input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験 <input type="checkbox"/> スポーツ指導実習
<b>4</b> 年次	<input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験 <input type="checkbox"/> 教員採用試験直前対策 <input type="checkbox"/> 教育実習 <input type="checkbox"/> 模擬面接 <input type="checkbox"/> エントリーシート・履歴書の添削

## 就職実績



## 主要就職先

過去3年間の主な就職先・進路先<令和5年度卒～令和7年度卒>  
(敬称略・順不同)

### ■ 教員（臨時的任用教員・非常勤講師を含む）

東京都、千葉県、福島県、山梨県、大阪府、愛知県、滋賀県、兵庫県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 ほか12県

### ■ 公務員等

【警察官】皇宮警察、警視庁、神奈川県警、大阪府警、兵庫県警、広島県警、福岡県警、大分県警、長崎県警、宮崎県警、鹿児島県警 ほか14道府県 【刑務官】東京拘置所、山口刑務所、福岡刑務所、大分刑務所、佐賀県刑務所、熊本刑務所、鹿児島刑務所 【消防士】東京消防庁、奈良県広域、名古屋市、豊田市、宗像地区、熊本市、鹿児島市、垂水市 ほか6自治体 【行政職】青森市、東京都、高崎市、さいたま市、浜松市、山口市、宮崎県、鹿児島県、鹿屋市 ほか12自治体 【その他】海上保安庁、防衛省、青年海外協力隊、宮崎県スポーツ協会 ほか8自治体

### ■ スポーツ健康関連企業

LAVA international、アルペン、ジュピロ、リーフ体操クラブ、米田功体操クラブ、ナカノ体操教室、徳洲会かまくら体操クラブ、酒井医療、Redbear、ルネサンス、スポーツフィールド、ゴルフパートナー、広島カープ、あさひ、いーふらん、スポーツコミュニティ、カープスジャパン、スマイスセレゾン、スポーツクラブ NAS、イトマンスイミングスクール、アークアスリート、人の森（株）フィットネス&スパココカラ ほか約5社

### ■ プロ・実業団等の選手

【サッカー】横浜Fマリノス、ロアッソ熊本、大分トリニータ、いわき FC ほか 【バレーボール】SAGA久光スプリングス、デンソーテン、マツダ、パナソニックエナジー ほか 【バスケットボール】レッドモンスター、OTC ANCHORS、鶴屋百貨店、愛媛オレンジバイキングス ほか 【自転車】シエルブルー鹿屋、VC福岡、シンプレクス・ホールディングス ほか 【陸上競技】西日本幼児研究所ドームクラブ、戸上電機製作所、アスリートリンク ほか 【体操競技】徳洲会体操クラブ、タートルスポーツクラブ、相好体操クラブ、宮崎県スポーツ協会 【硬式野球】宮崎梅田学園、日産自動車九州、ジェイプロジェクト硬式野球部、KMG ホールディングス ほか 【水泳】自衛隊体育学校、宮崎県スポーツ協会 【剣道】パナソニックEW エンジニアリング社、NTTコムエンジニアリング

### ■ その他の一般企業

積水ハウス、一条工務店、タマホーム、シャトレーゼホールディングス、大塚製薬工場東京営業所、ネグロス電工、キーエンス、菱越工業、ホーチキ、中四国スバル、福岡トヨペット、三菱自動車工業、大阪トヨタ自動車、森永乳業、住友生命保険相互会社、ソフトバンク、広島銀行、鹿児島銀行、レバレジーズ、クイック、星野リゾート、南国殖産、NEXCO西日本、クラフティア、鹿児島放送、ソニー損保 ほか約110社

### ■ 進学

鹿屋体育大学大学院、筑波大学大学院、愛知教育大学大学院、九州大学大学院、福岡教育大学大学院、早稲田大学大学院、愛媛大学大学院、上越教育大学大学院、長崎大学大学院 ほか

武道課程の就職率※ 8年連続  
**100%達成**

※就職率とは就職を希望する者に対する就職者の割合

## 就職活動体験談

# 大和 泰雅

YAMATO Taiga

武道課程  
一般選抜  
出身校：長崎県立島原高等学校  
就職先：皇宮警察

## 自分の「軸」を「夢」に繋げる

就職活動を進める中で、就職相談室に継続して通ったことは、自分自身を見つめ直す大きなきっかけとなりました。相談を重ねる中で、自分は何がしたいのか、どのように働きたいのかが次第に明確になり、人生や仕事に対する考え方の軸を持つことができました。その軸をもとに将来の夢が具体化し、夢を実現するために主体的に行動する姿勢が身に付きました。

また、相談を通して自分の弱さや課題と向き合いながら考えを言葉にして伝える力が養われ、自身の成長を強く実感することができました。





## 学びと楽しさの4年間

高いレベルで競技を続けたいという思いから、鹿屋体育大学に入学しました。4年間の大学生活を通して、自主性を持つことの大切さを学びました。自分で考えて行動し、分からないことは自ら調べたり周りに聞いたりすることで、多くのことを学び、自分の力にすることができました。また、勉強や課外活動に励むだけでなく、毎日の生活を楽しむことも大切だと思います。大学の仲間と遊びに行ったり食事をしたりした時間は、私にとって宝物で思い出です。今を大切にしながら、楽しむことも忘れず頑張ってください！

SAGA久光スプリングス  
**山下 遥華**  
YAMASHITA Haruka

令和8年3月卒業  
学校推薦型選抜  
聖和女子学院高等学校・長崎県

## Messages From Graduates

卒業生からのメッセージ

## 学びと出会いの大学生活

高校時代に怪我を経験したことをきっかけにスポーツ障害について学びたいと思い、鹿屋体育大学への進学を決意しました。3年生からは中垣内先生のゼミナールに所属し、高齢者や幼児への運動指導を経験することで、運動・スポーツに対する視野の幅が広がりました。尊敬できる先生方や生涯を共にしたくなるほどの友人と出会い、スポーツを深く探求できる鹿屋体育大学は、私にとってかけがえのない場所です。鹿屋体育大学には、自分が目指すことを後押ししてくれる人が多くいます。皆さんの大学生活が充実したものとなるよう、心より応援しています。

東京都下水道局  
**佐藤 雅俊** SATO Masatoshi

令和8年3月卒業  
一般選抜  
鹿島学園高等学校・茨城県



## 本気で向き合えた4年間

大学の4年間、私は体操競技に真剣に向き合うことができました。レベルの高い仲間と切磋琢磨しながら、自分の課題と向き合い、体操への取り組み方を試行錯誤する日々でした。思うように結果が出ない時期もありましたが、仲間や先生方に支えられ、挑戦を続けることができました。体操の技術だけでなく、物事に粘り強く向き合う姿勢や自分自身と向き合う大切さを学べたことは、私にとって大きな財産です。目標に向かって本気で挑戦できる環境が、この大学には整っていると感じています。

株式会社シャトレーゼ  
**濱上 みやび**  
HAMAGAMI Miyabi

令和8年3月卒業  
学校推薦型選抜  
れいめい高等学校・鹿児島県

## 夢を追い続けた4年間

剣道で「日本一」になる。憧れた「体育教員」になる。この2つの夢に向かって、必死に歩み続けた4年間でした。うまくいくことばかりではありませんでしたが、同じ夢や目標を持った仲間と出会い、過ごしてきた日々は、かけがえのないものです。限られた4年間という時間の中で、夢に向かって、考え実践する人こそが、この鹿屋体育大学で夢を叶えられる人だと思います。素敵な先生方・先輩・同期・後輩とのご縁を大切に、今を大切に、皆さんも全力で夢に向かって突き進んでください!!皆さんのご活躍を心から応援しています!

広島市立大州中学校  
**猪原 太一**  
INOHARA Taichi

令和8年3月卒業  
学校推薦型選抜  
広島県立広島皆実高等学校





Extracurricular Activities

# 課外活動

本学には、現在23の課外活動団体があり、ほとんどの学生が加入しています。多くの課外活動団体で、全国規模の大会で優秀な成績を収めるなど、活発な活動を展開しております。課外活動は、学生が自主的に行う活動であり、社会の一員として必要な資質を身に付けたり、教養を高めるなどの大切な役割を担っています。また、課外活動を通じて得られるさまざまな体験は、学生生活をより充実させ、一生忘れることのできない素晴らしい思い出にもなります。学生が各自の関心と適性にあった課外活動団体に所属し、より高い専門的知識や技能を身に付けるために積極的に活動することをお勧めします。※部員数は、令和8年5月現在



硬式野球部  
部員：109名



陸上競技部  
部員：84名



テニス部  
部員：23名





男子バレーボール部  
部員：16名



男子バスケットボール部  
部員：29名



女子バレーボール部  
部員：22名



女子バスケットボール部  
部員：34名





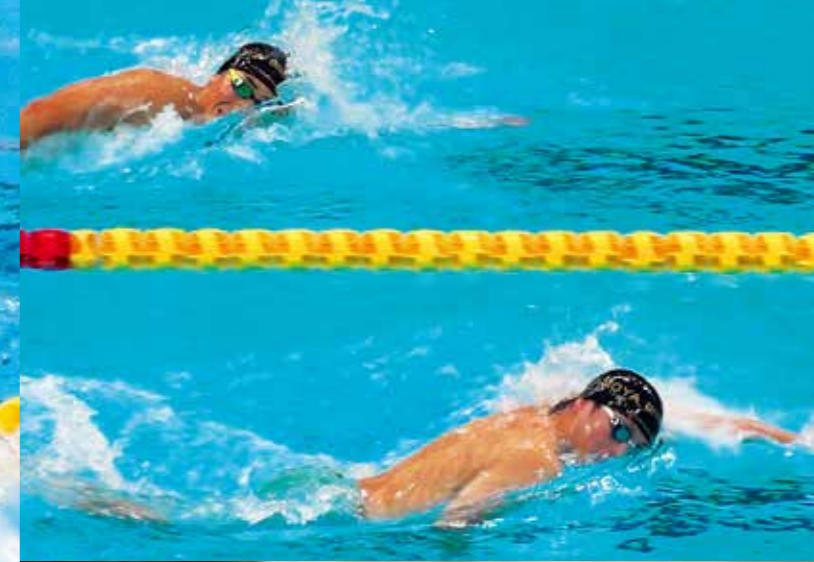
サッカー部

部員：74名



水泳部

部員：31名



体操競技部

部員：21名



柔道部

部員：71名



剣道部

部員：115名



自転車競技部

部員：26名



ヨット部

部員：9名



カヌー部

部員：29名



なぎなた部

部員：8名



ダンス部

部員：5名



ウインドサーフィン部

部員：3名



バーベル部

部員：10名





漕艇部

部員：5名



ボクシング部

部員：3名



セパタクロー部

部員：5名



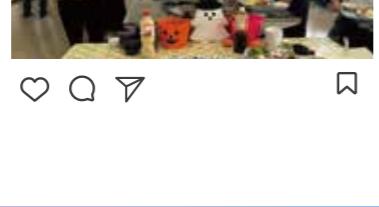
Baseball5部

部員：4名



4

- 新入生オリエンテーション
- 入学式
- 学長表彰式
- 新入生歓迎会・新入生研修
- 前期授業開始
- 競技力向上の会



構内は桜が満開に!

5

- 体育会定例総会
- 交通安全・防犯講習会



装置を使って筋肉の動きを知ろう!

6

7

- オープンキャンパス
- 学期末試験



ヨットで海をツーリング!

8

- 第3年次編入学試験
- 夏期休業

9

- 大学院共同専攻入試



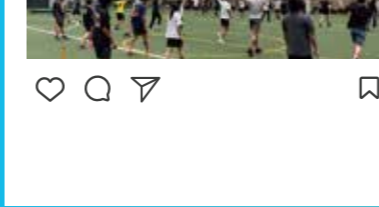
毎年恒例!かのや夏祭り

# Campus Calendar

キャンパスカレンダー



理想の体に向けて、トレーニング!



小学生の自由研究にアドバイス!



楽しくダンス発表!



卒業おめでとう!



夕暮れがとてもキレイでした!



蒼天祭!マッスル!



上手に打てるかな?



- 開学記念日 (10/1)
- 後期授業開始
- 総合型選抜入試第2次選考
- オープンキャンパス
- 大学院体育学専攻入試

10

- 健康セミナー
- 学校推薦型選抜・一般選抜\*
- ※ 帰国生徒入試、社会人入試、私費外国人留学生入試
- 学園祭「蒼天祭」
- オープンキャンパス

11

- 体育会定例総会
- 冬期休業

12

- 大学入学共通テスト
- オープンキャンパス

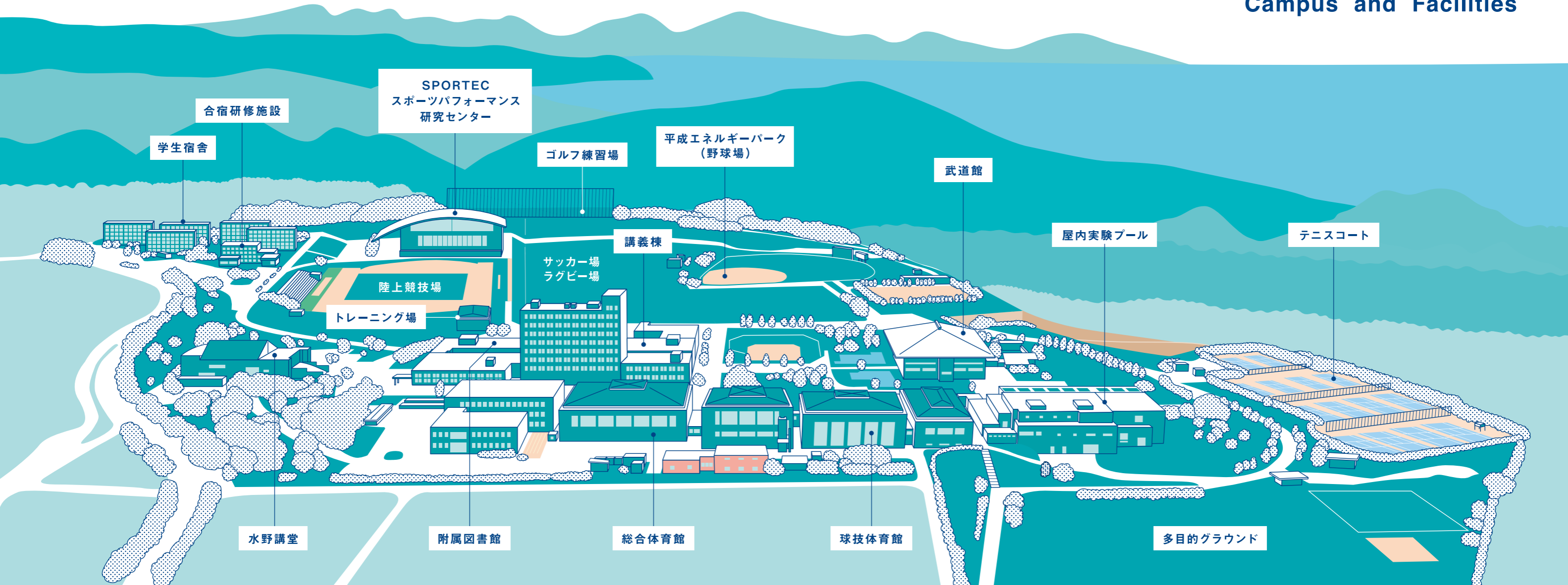
1

- 学期末試験
- 競技成績報告会
- 学生リーダーズセミナー
- 一般選抜

2

- 春期休業
- 卒業式・学位記授与式
- 学長表彰式

3



### SPORTECスポーツパフォーマンス研究センター

SPORTECスポーツパフォーマンス研究センターは、国内初の最先端スポーツ科学研究設備を備えた学内共同教育研究施設です。スポーツ現場のコツやカンといった「実践知」を科学的エビデンスとして創出・還元するスポーツパフォーマンス研究を推進するため、2018年に設置されました。屋内スポーツ実験室には主要設備として、世界最長の50mフォースプレート、フォースプレート一体型マウンドおよびバッターボックス、モーションキャプチャシステム、オブジェクトトラッキングシステム、ハイスピードカメラ、球質測定システム等の測定機器に加え、可動式カメラ架台、大型モニター2台が設置されています。スポーツ実験室は約3,500㎡(70m×50m)の広さで、高さ15m、床は人工芝と陸上用のウレタン走路(屋内70m、屋外40mの最長110m)で構成されており、屋外(屋根付き)にはテニスコートが一面併設されています。施設内では、陸上、テニス等の個人種目に限らず野球やサッカー等のチーム種目におけるゲームパフォーマンス分析など、多様なスポーツパフォーマンス測定を実施することが可能です。本学初のネーミングライツ施設です。

## 施設紹介

### Campus and Facilities



### 附属図書館

附属図書館では、教育研究活動に必要な専門図書や一般教養図書のほか、体育・スポーツ、レクリエーションや武道分野の雑誌、映像資料等DVDも数多く所蔵しています。電子ジャーナル、英文多読に最適な電子図書も利用できます。また、グループ学習室、NIFSラコモといったグループ学習やオンライン授業等で利用できるスペースがあり、学生の自学自習の場として活用できます。



### 屋内実験プール

単に水泳競技用に使用するだけでなく、「泳ぎ」について運動力学、運動生理学的見地から科学的に教育研究活動が行えるよう最新鋭の機器を備えた施設です。1階は、50m×8レーン(25m×12レーンに変更可能)、水深2.0m~4.0m、高飛び込み5m、実験研究用コース(スイムミラー、ペースメーカー等の実験用器材を設置)、水泳のフォームをあらゆる角度から分析できる減圧調整可能流水プール、データ解析室等の設備を備えています。2階にはミーティングルームのほか、上部からもビデオ撮影及び見学ができるキャットウォークも設置されています。水温は適温に調整され、薬剤注入や減菌が自動的にできる循環濾過装置も設置されています。



剣道場



柔道場



### 海洋スポーツセンター

海洋スポーツに関する実践的指導者の養成、競技力向上(ヨット、ウインドサーフィン、カヌースプリント、ローイング等)、生涯スポーツ(セーリング、SUP、シーカヤック、スキンドайビング、磯遊び等)といった事業展開のもと、理論教育・実践指導・研究活動に取り組んでいます。また、公開講座の開催や関連団体のセンター活用、合宿や大会開催など施設開放も実施し、学外の海洋スポーツ関係者・団体との交流・研修も行っています。海洋スポーツ各事業・活動・研究成果などの情報を学内外に発信することによって、幅広く海洋スポーツの普及・振興に努めています。



陸上競技場

## 学生宿舎紹介

学生宿舎は、大学敷地の一角に位置し、1棟70名収容の建物を5棟設けています。部屋はすべて個室(約6畳)で、収容人員は350名(男子280名、女子70名)、現在、在学生全体の約4割の学生が入居しています。棟内は、居室のほか、各階に共用施設として補食談話室、洗面、洗濯室、浴室、トイレ等があります。

寄宿料等は、1カ月当たり1万9300円(寄宿料4300円、運営費1万円、居室電気料5000円)です。規則正しい生活を送ることができるように、学部1年生から3年生については学生食堂での朝食摂取を入居の条件としています。

朝食代:年額9万6800円(令和8年度)、年度当初に前納(理由がある場合は、事前の欠食届提出により返金)

寝具類(掛・敷布団、毛布、枕、シーツ及びカバー)は、衛生管理面を配慮して入居者全員分を大学指定の業者からリースしています。消耗品(トイレトーパー、指定ゴミ袋、ゴミ袋、食器用スポンジ・洗剤、居室用蛍光灯)は入居者から徴収している運営費で購入しており、管理人室で払い出します。



居室は、すべて個室(洋室)になっています。広さは約10㎡(長方形で約6畳)です。



## 学生宿舎Q&A

Q.

入居選抜方法について

**A** □ 新入生においては、(1)学生宿舎生活の支障の有無、(2)自宅から大学までの距離及び交通手段、(3)家庭状況及び経済状況、について勘案して選考を行います。加えて2年生からは、各種宿舎行事への出席状況や、日頃の生活態度なども審査対象になります。学生宿舎の入居許可期間は1年間(4月～翌年3月)ですので、入居後も毎年度選考を行います。

Q.

自動車の乗り入れについて

**A** □ 学生宿舎には約150台分の入居者用駐車場があります。駐車場の利用は許可制ですので、学生宿舎管理人室で駐車場の空き状況を確認し、申請書類を提出することで利用できます。なお、利用できるのは原則学部2年生以上で、学生宿舎から大学へ自動車通勤することはできません(大学と隣接しているため、徒歩で通学可能です)。

Q.

周辺アパートについて

**A** □ 大学周辺には学生向けアパート等が点在しており、家賃は、地域、部屋の設備等により異なりますが、6～8畳のキッチン、バス、トイレ付きで、2万5000円～4万円程度です。大学から5kmほど離れた西原地区は、家賃相場が多少上がりますが、スーパー、コンビニ等が大学周辺より多く生活至便です。

学生宿舎利用者

波江野 碧羽

HAENO Aoi

スポーツ総合課程4年  
学校推薦型選抜  
大阪府大阪市出身

徒歩5分

Q1:寮の良さは何ですか?

学校までの通学距離が近い点です。授業や課外活動に最短で足を運ぶことが非常にありがたいです。日本トップレベルの近さだと思います。

Q2:学生生活の楽しみは?

大自然を五感で満喫できることです。無数の星や幻想的な虹、夕暮れの風景などを味わうことが今の楽しみです。入学してから先輩に「夜空を見てみて」と言われて見上げた時のあの星の美しさ、感動は今でも忘れられません☆これまでプラネタリウムでしか見たことなかった情景なので、幸せだと日々感じています。

Q3:お気に入りの場所やお店を教えてください

「みなど食堂」という海鮮料理屋さんです。鹿屋市特産の絶品カンパチを体大生にも優しいお値段で頂けることは非常にありがたい、定期的に通いたくなる味です。体大から近くに位置しているお店なのでランチタイムにピッタリです。是非ご賞味ください。

Q4:休みの日は何をしていますか?

手の込んだ料理を作ったり、映画鑑賞をしたり、ドライブへ行ったり、日頃の疲れをリフレッシュする時間にかけています。

1日の流れ

- 6:00 ● 起床
- 6:30 ● 朝練
- 8:00 ● 朝食
- 8:30 ● 授業
- 11:40 ● 授業
- 12:40 ● 授業
- 15:50 ● 授業
- 16:00 ● 課外活動
- 19:00 ● 夕食、入浴、洗濯
- 21:00 ● 課題、娯楽
- 23:00 ● 就寝

1カ月の生活費

家賃(寮費).....	19,300円
食費.....	15,000円
日用品.....	5,000円
交通費.....	3,500円
計.....	42,800円



アパート・マンション利用者

町田 光己

MACHIDA MITSUKI

スポーツ総合課程4年  
一般選抜  
愛知県あま市出身

車10分

Q1:アパートの良さは何ですか?

自己管理能力が身につく点です。寮生活は周辺に友達がいるので、料理や、洗濯、掃除を助け合う事ができます。ですが、僕は完全な一人暮らしを経験したかったのでアパートを選びました。アパートでの生活を通じて、間違いなく自己管理能力が身に付き、人として大きく成長できています。

Q2:学生生活の楽しみは?

全国から来た「スポーツが好きな人」と会話することです!これまでの経験や、今後の目標などをお互いに共有し、「また自分も頑張ろう!」と思わせてくれる最高の友達ができます!

Q3:お気に入りの場所やお店を教えてください。

お気に入りの場所は、大学内の食堂と売店です!従業員の方々がとても温かく、会話することが楽しみの一つでもあります。お気に入りのお店は、「Crepe MUCCA」です!クレープの生地がもちもちで、種類も

1日の流れ

- 7:00 ● 起床
- 7:30 ● 朝食
- 8:30 ● 授業
- 11:40 ● 授業
- 12:00 ● 鹿児島市へ移動
- 13:40 ● 鹿児島レブナイズ
- 14:00 ● インターン活動
- 19:00 ● 鹿屋市へ移動
- 19:30 ● 帰宅・夕食・入浴など
- 21:10 ● 就寝
- 24:00 ● 就寝

1カ月の生活費

家賃.....	45,000円
光熱水費.....	10,000円
食費.....	30,000円
日用品.....	3,000円
交通費.....	5,000円
計.....	93,000円

たくさんあります。僕のおすすめは、生チョコクレープです!

Q4:休みの日は何をしていますか?

B2リーグの鹿児島レブナイズで、インターンシップ活動をしています。ホームゲームの会場運営や、選手のプレーを撮影するSNS活動など、幅広い業務を経験させていただいています。ホームゲームが無いときは、鹿児島ならではの場所に行くことが多いです!



キャンパス内には、学生・教職員の健康の保持・増進を図るための施設として「保健管理センター」があるほか、福利厚生に資するため食堂、売店、理・美容室、ATMなどがあります。  
また、学生の憩いの場として「学生ラウンジ」を設け、学生相互のコミュニケーション等に利用されています。



## 保健管理センター

保健管理センターは、学生及び教職員の保健管理に関する専門的業務を行い、心身の健康の保持増進を図るための施設です。ここでは、医師及び保健師が在室し、学内で発生したケガ等に対する応急処置、健康及び精神衛生に関する相談・助言並びに保健指導のほか、定期健康診断等も行っています。また、リハビリテーションに必要な機器も備えてあり、リハビリを行うこともできるほか、心理カウンセリングを受けることもできます。



## 学生食堂

食堂は明るく開放感があり、多くの学生が利用します。朝食はバイキング方式で、朝練後の学生や授業に向かう学生でにぎわいます。また、昼食はアラカルト方式になっており、お好みのメニューを選ぶことができます。このほか、ランチバイキングやカレーフェアといったイベントも企画しています。



学生ラウンジ 売店 理・美容室 ATM 合宿研修施設 ロッカー室

## 学費

入学科等(令和8年度)

区分	金額	納入時期
入学科	282,000円	入学時
授業料	前期	267,900円
	後期	267,900円
その他経費(各種保険料等)	83,100円	入学時

## 学費の免除

### 1.高等教育の修学支援新制度

令和2年度から、住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯の学生向けに、授業料・入学科の減免に、給付型奨学金の支給をセットにした新制度が開始されました。加えて、令和7年度からは扶養する子どもが3人以上いる世帯を対象とした多子世帯の学生等に対する大学等の授業料・入学科の無償化が開始されました。申込については、高等学校等での予約採用のほか、入学後の在学採用によっても申し込むことができます(新制度の非対象者や大学院生には、大学独自の入学科免除・授業料免除制度があります)。

### 2.入学科特別免除

入学前の競技成績(大学院の入試成績)の特に優れた者に対し実施します。総合型選抜(A.C.E.アスリート入試)入学者は全員、学校推薦型選抜入学者は競技成績により選考(申請不要)。

### 3.授業料特別免除

在学中の競技成績又は学業成績の特に優れた者に対し実施します。

## 傷害保険

教育研究活動中の不慮の災害事故の補償や、課外活動中・往復中の事故の補償のほか、他人への賠償等のために、次のような各種傷害保険を準備しています。

学生教育研究災害傷害保険	保険料：3,300円(4年間) 1,750円(2年間)
学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険	保険料：1,360円(4年間) 680円(2年間)
学生が体育実技や実験実習等の正課の授業中、学校行事、課外活動中等、教育研究活動中の事故や通学中等の事故によって被った傷害に対して、補償する制度。本学では、学生が安心して学業に励むことができるように入学期に全員加入していただいています。	
スポーツ安全保険	保険料：8,000円(4年間) 4,000円(2年間)
課外活動団体等でスポーツ活動、指導活動等を行う者がその活動中や往復中に生じた事故によって傷害を被った場合や他人にケガをさせたり、他人の物を壊したりして損害賠償責任を負った場合、補償する制度。本学では、学生が安心して課外活動ができるように入学期に全員加入していただいています。	
学生総合補償プラン	保険料(4年間) 一人暮らしA_61,250円 自宅学生D_52,890円 一人暮らしB_53,040円 自宅学生E_44,680円 一人暮らしC_47,630円 自宅学生F_39,270円
学研災付帯学生生活総合保険	保険料(4年間) 自宅学生A_74,320円 一人暮らしD_80,310円 自宅学生B_43,540円 一人暮らしE_49,530円 自宅学生C_36,790円 一人暮らしF_42,780円
教育研究活動中のみならず日常生活で生じたさまざまな事故に対して、総合補償する制度。損害賠償制度や学費・育英費用にも対応しており、加入は、任意となっています。	

※令和8年4月現在

## 経済支援

### 鹿屋体育大学修学支援基金

寄付金及びその運用により構成される「鹿屋体育大学修学支援基金」を創設し、経済的理由により修学が困難な学生の支援を行っています。

- ① 授業料、入学科又は寄宿料の全部又は一部を免除する事業
- ② 学資金を支給する事業
- ③ 学生の留学に係る費用を負担する事業等

### 特別奨学金(本学独自の奨学金)

学資負担者の死亡・失職等の理由により、経済的に著しく困窮し、かつ修学態度が良好である学生に対して、「特別奨学金(20万円)」を給付します。

### 日本学生支援機構

#### ① 給付奨学金

高等教育の修学支援新制度のひとつとして、人物・学業ともに優れ、経済的理由により著しく就学困難と認められる者に給付される、返還の必要のない奨学金です。

#### ② 貸与奨学金(第一種：無利子、第二種：有利子)

人物・学業ともに優れ、経済的理由により著しく就学困難と認められる者に貸与されます。

#### ③ 入学時特別増額貸与奨学金(有利子)

日本政策金融公庫の教育ローンを低所得を理由に受けられなかった世帯向け。人的保証制度に代わる機関保証制度により、保証人がいない場合でも一定の保証料を支払うことにより奨学金を貸与されることがあります。

### 鹿屋体育大学 日本学生支援機構奨学生数一覧

学部							
	学生数 a	一種	二種	併用 (一種+二種) 内数	貸与 人数 b	貸与 比率 b/a	給付 奨学金 受給者
4年生	210	49	51	15	85	40%	57
3年生	198	55	57	20	92	46%	59
2年生	175	43	53	16	80	46%	70
1年生	182	41	56	16	81	45%	69
合計	765	188	217	67	338	44%	255
大学院							
	学生数 c	一種	二種	併用 (一種+二種) 内数	貸与 人数 d	貸与 比率 d/c	
修士課程	43	13	2	1	14	33%	
博士課程	36	5	2	2	5	14%	
合計	81	19	5	5	19	23%	

注) 地方公共団体や民間の育英奨学事業団体等の奨学金もあります。

本学は、下の地図に示されている6カ国・地域の10大学と大学間交流協定を結んでいます。このうち、上海体育大学(中国)、韓国体育大学校(韓国)、国立体育大学(台湾)、天津体育学院(中国)の4大学とは学生交流(交換留学)を行っています。交換留学生は学内選考を経て決定されます。留学期間は1年以内で、1大学当たり2名までを派遣しています。

交換留学においては、協定校で取得した単位を本学の単位として認定するための単位認定制度があります(ただし、協定校で取得した単位すべてが必ずしも本学の単位として認定されるわけではありません)。

その他、本学とJICA(国際協力機構)はJICA海外協力隊連携派遣に関する覚書を締結し、2025年2月から2027年3月までの3年間にわたり、本学柔道部の学生をペルー共和国に派遣します。

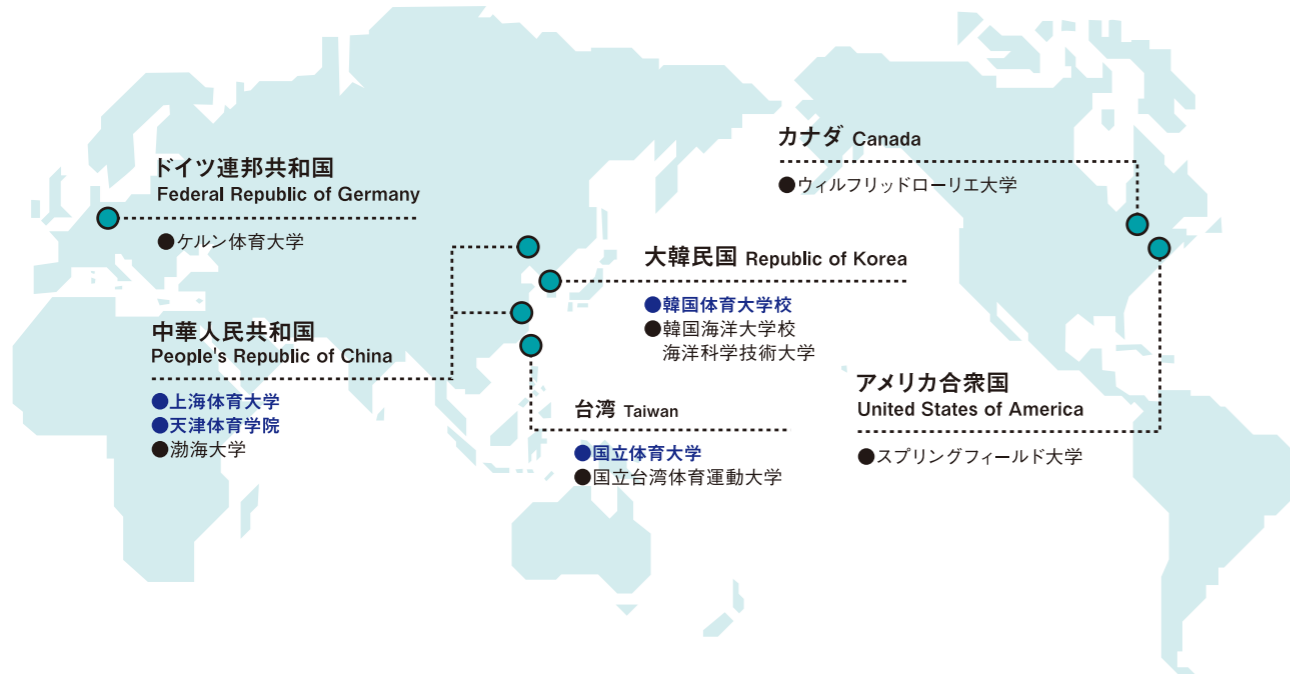
外国人留学生在籍状況(令和8年5月1日現在) 単位:人

国・地域	学生区分別内訳				計
	大学院生	学部学生	特別聴講学生	研究生	
韓国			1		1
中国	5	1	1	1	8
台湾	1			1	2
カザフスタン				1	1
計	6	1	2	3	12

※「特別聴講学生」は、交換留学制度により交流協定大学から本学へ留学している学生です。

大学間交流協定状況(令和8年5月1日現在)

※青字は学生交流(交換留学)実施校



交流は笑顔、勝負は白熱!

## 国際交流の取組紹介

令和7年6月5日、留学生と日本人学生のスポーツを通じた交流イベント「ドッジビーで交流しよう!」を実施しました。留学生、日本人学生、教職員が参加し、ニュースポーツの1つであるドッジビーを通して交流を深めました。普段はなかなか接点がない学生同士がお互いを知る機会となりました。本学の特色であるスポーツを通して、学内外の交流を活性化し、グローバルな視座を養う機会の創出に努めています。



## 留学生からのメッセージ

鹿屋体育大学に入学して今年で2年目になります。来日当初は慣れない環境の中で不安がありましたが、先生方や友人に温かく支えていただき、少しずつ周りに溶け込み、充実した留学生活を送れるようになりました。先生方の丁寧なご指導のもとで研究を進めながら、専門的な知識と実践力を高めることができました。また、国際交流活動やかのや夏祭り踊りなどの地域行事にも参加し、日本の伝統文化を身近に体験しました。さまざまな出会いを通して視野が広がり、自分の将来についても新しい考えを持つようになりました。

### 李 星語 LI XINGYU

課程・学年: 大学院体育学研究科体育学専攻修士課程2年  
出身地: 中国

## 留学生からのメッセージ

鹿屋体育大学での留学生活を通して、専門知識だけでなく、多様な価値観の中で物事を考える姿勢を学びました。実践と理論を往還しながら学ぶ環境の中で、自分の意見を論理的に伝える力の大切さや、研究活動において努力を積み重ねることの意味を実感しました。また、日常生活では周囲の方々に支えられ、人とのつながりの温かさにも気づきました。異文化の環境で学ぶ経験は、自分自身を見つめ直す機会となり、将来スポーツ分野で社会に貢献したいという目標をより明確にしてくれました。

### 雷 浩明 LEI HAOMING

課程・学年: 大学院体育学研究科体育学専攻修士課程2年  
出身地: 中国





## 入学者選抜実施結果

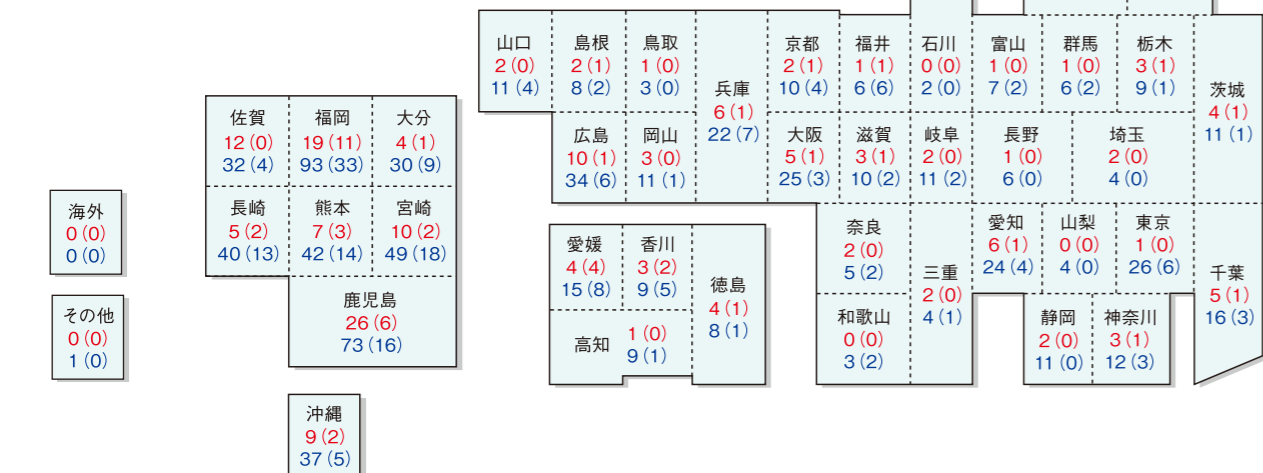
体育学部 ( )は女子で内数

単位：名

入試区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
総合型選抜(SS)入試	スポーツ総合	10	10(4)	※9(3)	9(3)	9(3)
	武道	5	4(3)	※3(2)	3(2)	3(2)
	計	15	14(7)	※12(5)	12(5)	12(5)
学校推薦型選抜	スポーツ総合	50	70(22)	69(22)	51(19)	50(19)
	武道	20	21(6)	21(6)	21(6)	21(6)
	計	70	91(28)	90(28)	72(25)	71(25)
一般選抜	スポーツ総合	60	168(27)	162(27)	73(13)	72(13)
	武道	25	31(3)	25(3)	25(3)	24(3)
	計	85	199(30)	187(30)	98(16)	96(16)
特別選抜(帰国生徒)	スポーツ総合	若干人	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	武道	若干人	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	計	-	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
特別選抜(社会人)	スポーツ総合	若干人	2(0)	2(0)	2(0)	2(0)
	武道	若干人	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	計	-	2(0)	2(0)	2(0)	2(0)
私費外国人留学生入試	スポーツ総合	若干人	2(0)	1(0)	0(0)	0(0)
	武道	若干人	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	計	-	2(0)	1(0)	0(0)	0(0)
合計	スポーツ総合	120	252(53)	243(52)	135(35)	133(35)
	武道	50	56(12)	49(11)	49(11)	48(11)
	計	170	308(65)	292(63)	184(46)	181(46)

※総合型選抜(SS)入試の受験者数は、第2次選考の受験者数を示す。

入試区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
第3年次編入学	スポーツ総合	20	30(6)	30(6)	20(4)	20(4)
	武道		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
合計		20	30(6)	30(6)	20(4)	20(4)



令和8年度  
出身地別入学者数  
(出身高等学校等所在地による都道府県内訳)  
合計 **181(46)**  
(第3年次編入学者は除く)  
※( )内は女子で内数

令和8年度  
出身地別在学者数  
(出身高等学校等所在地による都道府県内訳)  
合計 **778(196)**  
(令和8年4月現在在籍者全員)  
※( )内は女子で内数

## 総合型選抜(A.C.E.アスリート入試)

トップ・オブ・トップの競技成績で勝負!

- スポーツ・武道の分野で社会貢献したいという意欲を評価
- 今の競技力を、さらに向上させる取り組みと姿勢を評価

提出(出願)書類

- 自己推薦書  
志望理由や入学後の目標、将来の夢を記入
- 競技歴調書  
競技成績を記入

試験内容

- 第1次選考  
自己推薦書、競技歴調書、調査書等を総合判定
- 第2次選考  
「プレゼンテーション+口頭試問」試験、健康診断

## 総合型選抜(A.C.E.サポーター入試)

スポーツを「ささえる」先駆者を目指す!

- ささえる活動に対して、価値創造的なビジョン及びそれを実現できる能動的な行動力、マナー、表現力、コミュニケーション能力の有無について評価

提出(出願)書類

- プレゼンテーション動画  
ささえる活動に対する長期目標(ビジョン)について作成
- 自己アピール書  
2つの課題について作成

試験内容

- 第1次選考  
プレゼンテーション動画及び書類審査
- 第2次選考  
グループディスカッション及び口頭試問

## 学校推薦型選抜

専門とする競技種目でアピール!

- 専門とする競技種目で評価
- 面接で競技意欲や学習意欲を評価

提出(出願)書類

- 競技歴調書  
競技成績を記入
- 推薦書  
出身学校長が推薦理由を記入

試験内容

- 小論文
- 面接
- 実技検査

## 一般選抜(前期日程のみ)

共通テストは3教科・3科目で勝負!

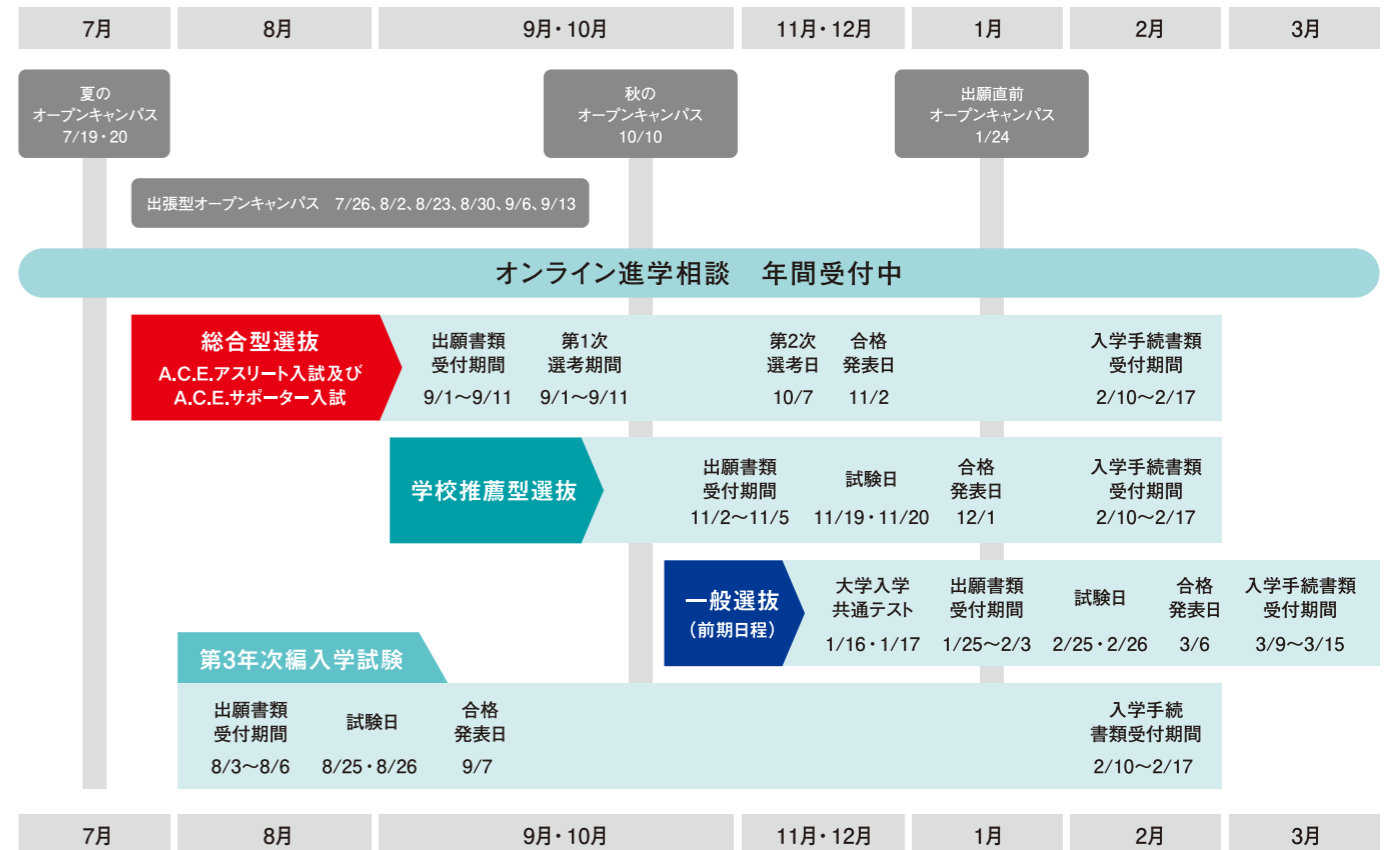
- 大学入学共通テストは、得意とする3科目で評価  
○国語・数学から1科目  
○地理歴史・公民・理科・情報から1科目  
○外国語から1科目

- 「プレゼンテーション+口頭試問」試験で思考力・判断力・表現力を評価
- 実技検査は得意とする競技種目または運動能力検査で評価
- 共通テスト：2次試験＝600点：400点(A選抜) 800点：200点(B選抜)

試験内容

- 大学入学共通テスト
- 「プレゼンテーション+口頭試問」試験
- 実技検査

## 令和9年度入試・関連イベントカレンダー



# 令和9年度入試から体育学部スポーツ総合課程の 入学者選抜方法が変わります。

## 変更① 新たな総合型選抜(A.C.E.サポーター入試)を導入

### この入試について

現在、スポーツ界では、多方面からスポーツを「ささえる」人材の存在が、ますます重要性を増しています。本入試では、将来スポーツを「ささえる」活動で社会に貢献するビジョンと意欲を有する者を対象としています。実技試験は課さず、「ささえる」活動のビジョンの独自性や構想力などを評価する選抜です。

### こんな人にオススメ

スポーツをするのは苦手だけど、「ささえる」活動で社会に貢献したい！  
スポーツをしながら、将来的にはスポーツを「ささえる」活動の先駆者になりたい！

### 選抜方法

第1次選考：プレゼンテーション動画・書類審査  
第2次選考：グループディスカッション・口頭試問 ※大学入学共通テストは課しません。

### 募集人員

5名 ※従来の総合型選抜(A.C.E.アスリート入試)はこれまでの方法で実施。一部、定員が変更になります。(スポーツ総合課程10名・武道課程3名)

## 変更② 一般選抜の配点選択可能

### 特徴

従来の配点方法【A選抜】(共通テスト600点+プレゼン口頭試問100点+実技300点)に加え、新たな配点方法【B選抜】(共通テスト800点+プレゼン口頭試問100点+実技100点)を導入。どちらの配点方法で受験するか選択可能。また、【A選抜】と【B選抜】との併願も可能。

### こんな人にオススメ

実技検査で逆転したい! ▶【A選抜】  
実技試験は苦手なので、大学共通テストでリードしたい! ▶【B選抜】

### 募集人員

【A選抜】60名【B選抜】6名



詳しくは公式ホームページをご覧ください

# 大学・入試説明会

## ■ 夏のオープンキャンパス

令和8年 7月19日(日) 11:00~16:00

- 開催場所/鹿屋体育大学講義棟
- 対象者/高校生、受験希望者(保護者含む)、学校関係者など

## ■ 秋のオープンキャンパス

令和8年 10月10日(土) 11:00~16:00

- 開催場所/鹿屋体育大学講義棟
- 対象者/高校生、受験希望者(保護者含む)、学校関係者など

## ■ 出願直前オープンキャンパス

令和9年 1月24日(日) 13:00~15:00

- 開催場所/オンライン
- 対象者/令和9年度一般選抜受験希望者(保護者含む)、学校関係者

## ■ 夏・秋オープンキャンパスでは

- ①鹿屋体育大学の施設、教育、大学生活、就職などについて聞こう
  - ②鹿屋体育大学の入試について聞こう
  - ③学食で昼食を食べよう【無料:バイキング】
  - ④学生からアドバイスを聞こう
  - ⑤キャンパスツアーで施設を見て、体験しよう
  - ⑥個別に相談してみよう(学生も同席します)
- ※開会前には課外活動(部活動)見学ができます【自由参加】

## ■ 出願直前オープンキャンパスでは

- ①鹿屋体育大学の施設、教育、大学生活、就職などについて聞こう
- ②鹿屋体育大学の入試について聞こう
- ③学生からアドバイスを聞こう
- ④個別に相談してみよう(学生も同席します)

## お申込期間・お申込方法

夏オープンキャンパス 令和8年6月1日(月)~7月19日(日)12時 下記QRコードからお申し込みください。

秋オープンキャンパス 令和8年9月1日(火)~10月10日(土)12時

出願直前オープンキャンパス 令和8年12月1日(火)~令和9年1月23日(土)12時



# 体験授業

開催日 | 令和8年 7月20日(月)

- 対象者: 高校生・受験希望者(保護者は見学者)
- 実施科目等: 理論科目と実技科目を開講する。

申し込み期限 令和8年6月1日(月)~7月19日(日) 正午

## お申込方法

参加希望者は、右のQRコードからお申し込みください。



## A | バイオメカニクス | 宮崎 輝光 講師

走・跳・投といったスポーツ動作は、どのような仕組みで成り立っているのでしょうか?動作分析によって、目に見える「動き」だけでなく、選手が発揮する「力」も捉えます。バイオメカニクスの視点から、競技力向上やけが予防への活用を探っていきましょう。

- 受付時間: 9時00分~9時30分
  - 開催時間: 9時30分~10時30分(60分)
  - 場所: 講義棟205教室(2階)
- 募集人員 100名

## B-1 | テーピング実技 | 藤田 英二 教授

スポーツにおけるケガで最も多いとされている足首の捻挫に対するテーピングを体験してみましょう。

- 受付時間: 10時30分~11時00分
  - 開催時間: 11時00分~12時00分(60分)
  - 場所: 大学院棟3階大講義室
- 募集人員 50名

## B-2 | 体カトレーニング | 小森 大輔 准教授

スピード・パワー系のトレーニング体験を通して、専門種目に必要な体力要素を考えてみよう!

- 受付時間: 10時30分~11時00分
  - 開催時間: 11時00分~12時00分(60分)
  - 場所: SPORTECスポーツパフォーマンス研究センター
- 募集人員 50名

## 出張版 オープン キャンパス

- 大阪 - 7月26日(日)
- 札幌 - 8月2日(日)
- 新宿 - 8月23日(日)
- 高松 - 8月30日(日)
- 名古屋 - 9月6日(日)
- 広島 - 9月13日(日)

[スケジュール] 14:00 ~ 16:30

- ①大学及び入試の説明
- ②学生の発表
- ③個別相談会

## お申込方法

申し込み期限 令和8年7月1日(水)~各開催日の前日 右のQRコードからお申し込みください。



## オンライン 進学相談

鹿屋体育大学ではオンラインによる進学相談を年間を通して受け付けています。本学アドミッションセンター教職員が丁寧に説明いたします。高校生や受験希望者のほか、保護者や学校関係者の方も大歓迎です。  
※お申し込みは右記公式ホームページ QRコードから



## 高校教諭向け オープンキャンパス

高校教諭および学校関係者の方を対象にした、オンラインによる大学・入試説明会を実施します。右のQRコードからお申し込みください。

- 第1回 6月24日(水) 15:00 ~ 17:00
- 第2回 12月2日(水) 15:00 ~ 17:00





## 学長メッセージ

鹿屋体育大学は、国立大学唯一の体育系単科大学として、昭和56年10月1日に開学しました。我が国のスポーツ、武道、体育及び健康づくりの分野における教育と研究の発展に貢献することを使命とし、西暦2050年をターゲットイヤーとする長期ビジョン「NIFS NEXT30」を策定しています。この長期ビジョンのもと、スポーツ、武道、体育、健康づくりの各分野において、中核的かつリーダー的役割を担う人材「A.C.E.KANNOYA【活気ある(Active)・独創的な(Creative)・精鋭(Elites)】」の育成を目指し、「スポーツで未来を拓く自分を創る」をスローガンに、全学を挙げて学生の主体的な学びと挑戦を支援しています。

スポーツ基本法にも示されているように、近年、スポーツに対する関わり方は「する」だけでなく、「みる」「ささえる」「集まる」「つながる」といった多様な形へと広がりを見せています。そのような変化を踏まえ、本学では令和9年度入学生より、教育内容および入学者選抜において新たな制度を導入します。

まず、スポーツ総合課程では、スポーツを「ささえる」という視点から新たな価値を創出できる人材の育成強化に資する教育プログラムを設置します。一方、武道課程においては、我が国の伝統である武道教育を継承・発展させ、より質の高い教

育を推進し、国際的に武道文化や武道精神を伝播することができる人材を育成します。

また、教育課程の改定に伴い、スポーツ総合課程の入学者選抜において、「スポーツをささえる」ことで未来を切り拓く意欲や能力を重視した新たな総合型選抜を創設するとともに、一般選抜では従来の選抜方法に加え、学力をより重視した選抜方式を導入します。

大学でのスポーツ活動や学修の過程では、身体的・心理的な課題に直面しながら、試行錯誤を重ねて課題解決に取り組むことが求められます。それらは課題の背景を論理的に考察し、自ら問を立て、実践を通して解決策を探究する力を養う良い機会であり、それら一連のプロセスを真摯に取り組むことで、経験知に加え「スポーツをささえる人材」に必須のエビデンスに基づいた指導や普及を担うための資質と実践力が培われます。本学は、それを可能にするカリキュラム及び充実した指導体制や教育・研究環境を備えています。

蒼天の下、大隅鹿屋の豊かな自然環境に囲まれたキャンパスで、自らの可能性を切り拓き、未来を創造する学びに挑戦してみませんか。

鹿屋体育大学長 **金久 博昭**

- 昭和56年10月1日 - 鹿屋体育大学設置
- 昭和59年4月1日 - 学生受入れ
- 昭和60年4月1日 - 外国語教育センター設置
- 昭和62年4月1日 - 海洋スポーツセンター設置
- 昭和63年4月1日 - 大学院体育学研究科体育学専攻(修士課程)設置
- 昭和63年5月25日 - 保健管理センター設置
- 平成5年10月1日 - 開講10周年記念式典挙行(開学12周年、学生受入れ後10回目の開学記念日)
- 平成6年5月20日 - スポーツトレーニング教育研究センター設置
- 平成10年12月1日 - スポーツ情報センター設置
- 平成13年4月1日 - 生涯スポーツ実践センター設置
- 平成13年9月30日 - 開学20周年記念式典挙行
- 平成15年4月1日 - アドミッションセンター設置
- 平成15年4月1日 - 3学期制から2学期制へ移行  
学部の7講座制から3系制に移行
- 平成16年4月1日 - 国立大学法人鹿屋体育大学設立  
大学院体育学研究科体育学専攻(博士後期課程)設置
- 平成18年4月1日 - 体育・スポーツ課程をスポーツ総合課程に名称変更
- 平成19年4月1日 - 大学院体育学研究科(博士後期課程)の定員2名増
- 平成20年4月1日 - 体育学部第3次編入学の定員10名増
- 平成21年8月1日 - 東京サテライトキャンパス開設
- 平成23年4月1日 - 外国語教育センターを国際交流センターに名称変更
- 平成23年9月24日 - 開学30周年記念式典挙行
- 平成27年3月 - スポーツパフォーマンス研究棟竣工
- 平成28年4月1日 - 筑波大学との共同専攻設置
  - ・スポーツ国際開発学共同専攻(修士課程)
  - ・大学体育スポーツ高度化共同専攻(3年制博士課程)
- 平成30年4月1日 - スポーツパフォーマンス研究センター設置
- 令和3年6月1日 - キャリア形成支援センター設置
- 令和3年9月25日 - 開学40周年記念式典挙行
- 令和3年12月31日 - 東京サテライトキャンパス廃止
- 令和4年10月 - 鹿屋体育大学ビジョン「NIFS NEXT30」策定
- 令和5年1月1日 - スポーツインノベーション推進機構設置
- 令和5年3月31日 - 3つのセンターの機能を推進機構の3部門へ移管
  - ・スポーツトレーニング教育研究センター→[スポーツサイエンス部門]
  - ・スポーツパフォーマンス研究センター→[スポーツパフォーマンス・コーチング部門]
  - ・生涯スポーツ実践センター→[ヘルス・スポーツプロモーション部門]
- 令和5年4月1日 - ネーミングライツ契約により、スポーツパフォーマンス研究センターを「SPORTECスポーツパフォーマンス研究センター」に命名
- 令和8年4月1日 - ネーミングライツ契約により、野球場を「平成エネルギーパーク」に命名

## 目指せ！ 「鹿屋スポーツ実施率 日本一共同宣言」

令和7年1月、鹿屋体育大学は鹿屋市と「鹿屋スポーツ実施率日本一共同宣言」を行いました。この共同宣言では、本学と鹿屋市が連携して事業を推進し、スポーツの輪を市民へと広げることを目的としており、成人が週1回以上スポーツを実施する割合で日本一を目指します。

また、「する」「みる」「ささえる」「あつまる」「つながる」スポーツの推進を通して、スポーツを行うだけでなく、スポーツに関わる人口を増やし、健康で活力ある社会の実現に向けた取り組みを推進していきます。

### スポーツ実施率日本一共同宣言

- ① スポーツ習慣化の確立
- ② スポーツ観戦機会の提供
- ③ スポーツ環境づくりの強化
- ④ スポーツによる交流の推進
- ⑤ スポーツに対する意識の向上



## 地域貢献・ 社会貢献

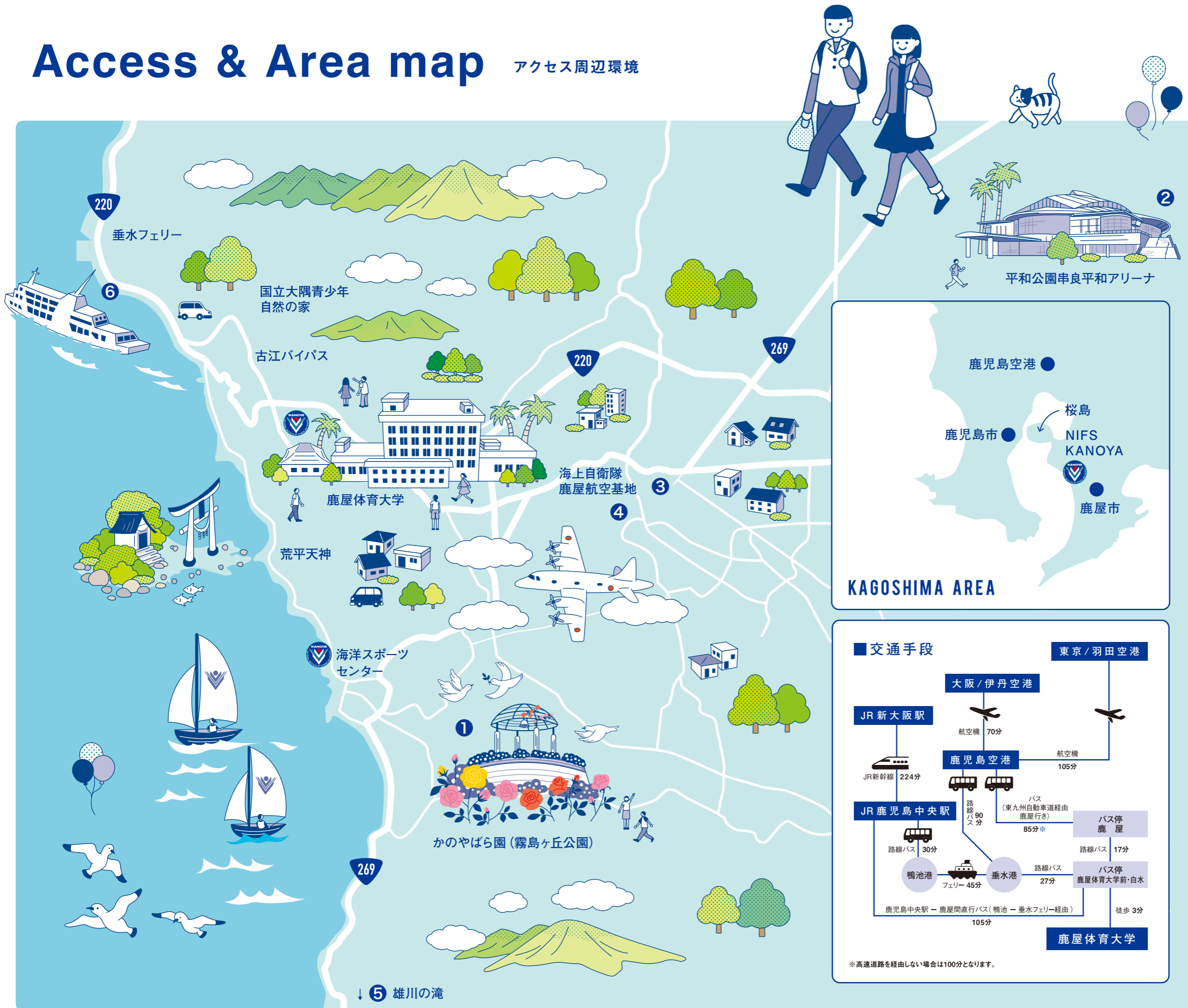


本学では、大学のもつ人的・知的資源、施設・設備等を生かし、様々な地域貢献・社会連携等の取組を行っています。学生が主体的に関わるものも多く、貴重な学びの場にもなっています。

また、大学スポーツの振興を通じた地域活性化を推進するため、鹿屋市と鹿屋体育大学が連携して創設した地域密着型スポーツブランド「Blue Winds」の取組として、大学スポーツの観戦・応援イベント「カレッジスポーツデー」や、「スポーツをカタルガ(語る)スポーツ人材育成プロジェクト」などを実施しています。



# Access & Area map アクセス周辺環境



## 1 かのやばら園

8haの広大な敷地に3万5千株のバラが植えられた日本最大級の誇る「かのやばら園」。鹿屋オリジナルのバラ「プリンセスかのや」をはじめ、春のシーズンには、たくさんのバラが咲き誇ります。



## 2 平和公園串良平和アリーナ

滑走路跡の2本の直線道路が、桜の名所としても知られている平和公園にあるアリーナ。



## 3 仲町・京町エリア

鹿屋市中心市街地は美味しい、楽しいがいっぱい、レトロな雰囲気のお店や鹿屋の特産物、名物を味わえるお店が数多く並びます。



## 4 神徳稲荷神社

珍しいガラスの鳥居と連なる赤い鳥居が印象的な神社。静かで落ち着いた雰囲気でお参りやお宮参りにぴったりです。



## 5 雄川の滝

近年話題になった癒しスポット。1.2kmの遊歩道を進むと大パノラマが広がり、エメラルドグリーンな滝つぼは美しく神秘的です。



## 6 道の駅たるみずはまびら

垂水港から車で約5分の場所にある道の駅。地域の野菜や特産品を販売するマルシェや錦江湾と桜島を一望できるカフェやレストランがあります。

